

オリーブかがわ卒後臨床研修プログラム(2018MANDEGAN)

募集定員:43名

プログラム概要

平成27年度研修より適用の「厚生労働省医師臨床研修制度の見直し」に準拠した内容に変更しております。

主な見直しの内容

- 1) 基幹型臨床研修病院での研修期間は12ヶ月以上とする。
- 2) 病院群の構成は、同一の都道府県内、2次医療圏内を基本とする。

2018 MANDEGAN は、4つの異なる研修パターンを1つのプログラムとして募集し、マッチ結果発表後にパターンを決定します。パターン決定は、マッチ者の希望に基づきます。

いずれのパターンにおいても、本院および協力型臨床研修病院の手厚い指導体制により幅広いプライマリ・ケアを中心とした診療経験を積むことが可能であり、卒後臨床研修の2年間において診療医としてプライマリ・ケア重視の基本的な姿勢と診療能力の修得が可能です。採用前オリエンテーションを3月下旬に、本院内で実施します。

パターン2の場合においても、本院でオリエンテーションを実施したのち、協力型臨床研修病院で研修開始します。

パターン1:研修1年目を本院で開始します。

原則、研修1年目は基幹型臨床研修病院の本院で必修科目(内科、救急)、選択必修(外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科のうち2つ選択)を研修し、診療医としてプライマリ・ケア重視の基本的な姿勢と診療能力を修得します。研修2年目は協力型臨床研修病院から研修先を選択し、地域医療(1ヶ月以上 通常3ヶ月研修)および選択コース研修を行うことで、より幅広いプライマリ・ケアを中心とした診療経験を積むことが可能です。(基幹型臨床研修病院(本院)での研修期間を12ヶ月以上となるように調整します。)

パターン2:研修1年目を協力型臨床研修病院で開始します。

協力型臨床研修病院で必修科目(内科、救急)、選択必修(外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科のうち2つ選択)の中から「9ヶ月間」研修し、診療医としてプライマリ・ケア重視の基本的な姿勢と診療能力を修得します。残りの1年目の必修研修部分「3ヶ月」を本院で研修します。研修2年目は、協力型臨床研修病院から研修先を選択し、地域医療(1ヶ月以上 通常3ヶ月研修)を研修します。また、将来の希望にそった診療科(本院内)において、選択コース研修を実施します。(基幹型臨床研修病院(本院)での研修期間を12ヶ月、協力型臨床研修病院での研修期間を12ヶ月とします。)

パターン3:研修1年目に選択コース3ヶ月(将来の志望診療科)を早期に研修します。

(選択コース:卒後臨床研修の必修診療科に拘わらず本院内の全診療科から興味のある科を選んで研修可能です。)本院内診療科において必修科目(内科、救急)・選択必修(外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科のうち2つ選択)を9ヶ月間研修します。研修2年目は、必修科目または選択必修科目を3ヶ月研修し、地域医療(1ヶ月以上 通常3ヶ月研修)・選択コース6ヶ月を協力型臨床研修病院から研修先を選択し、将来の希望にそった研修を実施します。(基幹型臨床研修病院(本院)での研修期間を12ヶ月以上となるように調整します。)

パターン4:研修1年目に後半(10月)より、協力型臨床研修病院での研修を開始します。

1年目の本院での研修は、必修科目(内科、救急)・選択必修(外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科のうち2つ選択)の中から選択し6ヶ月研修し、残りの必修科目を協力型臨床研修病院で6ヶ月研修します。研修2年目は、地域医療(1ヶ月以上 通常3ヶ月研修)・選択コース3ヶ月を協力型臨床研修病院から研修先を選択し、将来の希望にそった研修を実施します。選択コース6ヶ月間は大学病院で研修します。(基幹型臨床研修病院(本院)での研修期間を12ヶ月以上となるように調整します。)

※ 研修の到達目標に定められたすべての項目を経験するために、一部の診療科について短期間の研修をすることが可能です。